

平成21年 一級河川水質ランキング発表!! 荒川（福島市）が7年連続東北ランキング 第1位

国土交通省では、昭和33年（東北地方は昭和35年）から一級河川（大臣管理区間）において水質調査を実施しています。

この度、平成21年（1月～12月）の水質調査結果が発表になりましたので、お知らせします。

- ・荒川の水質ランキング順位は、7年連続で東北河川水質ランキング1位となりました。

年	荒川の東北ランキング
平成15年	1位（26河川中）
平成16年	1位（26河川中）
平成17年	1位（24河川中）
平成18年	1位（24河川中）
平成19年	1位（24河川中）
平成20年	1位（24河川中）
平成21年	1位（24河川中）

- ・なお、全国河川水質ランキングは10位となりました。

水質ランキングの基準となる「BOD年平均值」及び「BOD75%値」は以下のとおりです。

年	荒川の全国ランキング	BOD年平均值 (mg/l)	BOD75%値 (mg/l)
平成17年	9位（162河川中）	0.6	0.5
平成18年	12位（166河川中）	0.6	0.6
平成19年	1位（166河川中）	0.5	0.5
平成20年	1位（166河川中）	0.5	0.5
平成21年	10位（165河川中）	0.6	0.5

・荒川は、地域の皆様に大切にさせていただいているお陰で、平成19・20年は全国第1位となりましたが、水質ランキングは、上記のとおり、BODの値が0.1mg/l違うと大きく順位が入れ替わります。清流荒川の維持のために、今後も河川を大切にさせていただきようお願いします。

※1 「BOD（生物化学的酸素要求量）」は、河川の水質を示す代表的指標で、値が大きいほど水質がよごれていることを示します。

- ※2 「75%値」とは、月1回の水質測定で、年12回分のデータがあったとした場合、そのデータを小さい順から並べ、12回×0.75≒9番目のデータ値を言います。河川が通常の状態（濁水でない）のデータ。
- ※3 BODに関する水質分析は、最小値を0.5 mg/l として分析をするため、ランキング上、もっともBODの小さい値0.5 mg/l となります。
- ※4 国土交通本省においては全国版を、東北地方整備局においては東北版を同時発表しています。

＜記者発表先＞ 福島県政記者クラブ、福島市政記者会

＜ 問い合わせ先 ＞

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島市黒岩字榎平36番地

TEL 024 (546) 4331 (代表)

副所長(河川) 佐々木 秀明 (内線204)

河川管理課長 森 禎一 (内線331)